

# 今夏 島根県制覇

## 第50回島根県消防操法大会



8月6日、記念すべき第50回の島根県消防操法大会が木次町の斐伊川河川敷操法訓練場を会場に開かれ、雲南市消防団がポンプ車・小型ポンプの部ともに優勝という快挙を成し遂げました。

大会へは、県内各地からポンプ車の部に12チーム、小型ポンプの部に26チームが参加し、各出場隊は、猛暑の中、これまでの訓練の成果を競いました。

雲南市消防団からは、ポンプ車の部に木次、吉田、掛合方面隊、小型ポンプの部に大東、加茂、三刀屋、吉田方面隊のあわせて7チームが出場しました。

このうち、ポンプ車の部で11番目に出場した掛合方面隊は、



各出場チームとも得点が伸び悩み中、189点(200点満点中)という高得点を獲得し優勝。また、小型ポンプの部に12番目に出場した大東方面隊は、195点(200点満点中)という高得点で同じく優勝を飾り、両部門で今大会を制覇しました。

大会成績は、ポンプ車の部で木次方面隊が4位、吉田方面隊が5位に入賞。小型ポンプの部で三刀屋方面隊が12位、吉田方面隊が14位、加茂方面隊が24位という結果でした。

また、前日5日には加茂文化ホール・ラメールで、第58回島根県消防大会が消防関係者などの集う中、盛大に開催されました。大会では、永年消防業務に尽力された方への表彰や(株)防災&情報



# 雲南市消防団優勝

研究所の高梨成子さんによる「自助・共助で地域の災害に備える」と題した記念講演がありました。なお、7月16日には、同会場で、県大会への前哨戦ともいえる第31回管内消防操法大会が開催され、小型ポンプの部で吉田方面隊が優勝、加茂方面隊が準優勝、そして、ポンプ車の部で木次方面隊が準優勝という結果でした。



出場隊の団員は、これらの大会に向け、春先から連日連夜練習に励んでこられました。団員のみならず、長期間の訓練お疲れさまでした。

### 掛合方面隊 (ポンプ車の部)



指揮者 藤原 博 1番員 白石達也 2番員 石橋賢己  
3番員 枋谷 治 4番員 江角祐哉 吸管補助員 徳島章仁(敬称略)



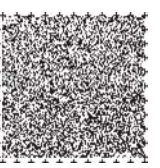
### 大東方面隊 (小型ポンプの部)



指揮者 矢壁靖志 1番員 渡部 憲 2番員 郷原 新  
3番員 小川祐幸 吸管補助員 須田勇夫(敬称略)



SPコードとは音声読み上げ用のバーコードです。このコードを専用装置で読み取ることによって、記録されている情報を音声に変換することができます。



### 操法大会の様子